第34回長崎県J r ユースサッカーU-15トレセン大会開 催 要 項

- 1. 趣 旨 長崎県サッカー協会では、従来の短期的選手強化の繰り返しを反省し、長期的な計画に基づいた『トレーニングセンター構想』を設定する。中学生年齢層の優秀な選手に良い育成環境を与え、一貫指導によりレベルアップを図り高校生年代につなげることを念頭に置き、基盤となる各郡市(各地区)トレーニングセンターの設置促進・育成と、優れた選手の選考を兼ねて、『長崎県JrユースサッカーU-15トレセン大会』を開催し、長崎県はもとより日本サッカーの強化の柱となるような将来性のある選手が漏れなく吸い上げられるよう大会の充実を図ることを目指す。
- 3. 主催 (一社) 長崎県サッカー協会
- 4. 主 管 (一社)長崎県サッカー協会第3種委員会 長崎市サッカー協会
- 5. 後 援 長崎県教育委員会 長崎市教育委員会 (公財)長崎県スポーツ協会
- 6. 協 替 (公財) KTNスポーツ・文化振興財団 株式会社 ミカサ
- 7. 期 **日** 令和7年10月25日(土) · 26日(日)
- 8. 会 場 25日(土) ベネックス総合運動公園(かきどまり)運動広場(芝・クレー) 26日(日) ベネックス総合運動公園(かきどまり)運動広場(芝・クレー)
- 9. 参加資格 ① (公財) 日本サッカー協会に登録済の選手で、平成22年4月2日から 平成23年4月1日までに生まれた者(中学3年生)で編成したチーム ② 帯同審判員を各チーム3名以上(審判員証持参)
- 10. **競技規則** ① (公財) 日本サッカー協会「サッカー競技規則2024/2025」による
 - ② チーム編成人員は、監督1名、コーチ3名、選手20名以内とする (総参加数 6チーム 120名)
 - ③ 選手交代は、自由交代とする。
 - ④ 試合球は、大会本部で用意した5号球を使用する。
 - ⑤ 退場又は警告累積2回となった選手は、次の試合は自動的に出場停止とし、それ 以降の処置については、大会の規律委員会の裁定に従う。
- 11. 競技方法 ① 県内6地区の選抜チームの総当たりリーグ戦を行う。

- ② リーグ戦…試合時間は40分とする。(同点の場合はPK戦で勝敗を決定する。)
- ③ リーグ戦の順位は、勝ち3点、PK勝ち2点、PK負け1点の勝ち点を与える。
- ④ リーグ戦計5試合の勝ち点で最終順位を決定する。ただし、勝ち点が同じ時は 当該チームの対戦結果のみの(1)勝ち点、(2)得失点、(3)総得点、 (4)フェアプレーポイント、(5)抽選の順で上位チームを決定する。

※フェアプレーポイントの計算方法は以下の通りとする。

イエローカード: -1点 レッドカード: (警告2枚による退場): -3点 直接レッドカード: -4点 イエローカードの後に直接レッドカード: -5点

12. チーム編成

| 長崎市① | 長崎市② | 佐世保市・壱岐市 平戸市・北松浦郡 |
|----------|----------|----------------------|
| 大村市・東彼杵郡 | 諫早市・西彼杵郡 | 島原市・南島原市 |
| 対馬市 | 西海市・五島 | 雲仙市 |

- **13. 表 彰** ① 上位 2 チームに賞状、優勝チーム全員にメダルを授与する。
 - ② 最優秀選手に賞状、盾を授与する。
- 14. 参加申込 ①参加料 選手1人1000円(20人の場合20,000円)
 - ② 申込み先 eメール: komatsu102148@yahoo. co. jp 長崎市立東長崎中学校 小松 昭宏 宛 携帯: 090 - 5289 - 1643
 - ③ 締切日 10月 14日(火)期日厳守
- 15. 組合せ 県協会において抽選をした結果を受け、別紙に組み合わせ一覧を記載しています。
- 16. 日程開会式 ※実施しない 監督会議を25日(土)8:30~本部にて実施試 合 リーグ1日目 開場 8:00 第1試合 9:30 kickoffリーグ2日目 開場 8:00 第1試合 9:30 kickoff表彰式 10月26日(日) リーグ戦終了後〔上位2チームのみ参加〕
- **17. そ の 他** ① 正規のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)の外これと異なる 予備のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を携行すること。
 - ② 背番号は必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。 尚、番号は1から20番までの通し番号とする。
 - ③ アンダーウェア・セパレートソックスはユニホームと同色でなくても良いが、 チームでは統一を図ること(アンダーウェア・ショートソックスが見える場合)
 - ④ 大会参加に要する経費は、各チーム及び選手の負担とする。
 - ⑤ 応急処置は各チームで行い、参加者は、必ずスポーツ安全保険に加入しておく。
 - ⑥ サッカーの指導現場における暴力根絶の宣言宣誓書(県様式)を大会初日に本部へ提出する。
 - ⑦ プライバシーポリシー同意書を大会初日に本部へ提出する。